農林水産省共通申請サービス

農作物共済版

操作マニュアル 第1.0版



(ご注意)

当該マニュアルは、共通申請サービスを利用して農作物共済の加入申込及び損害通知の申請手続を行う申請者(農業者)用に作成したマニュアルです。

共通申請サービスの各種機能の詳細について知りたい場合は、別途「農業共済事業 (操作マニュアル)」を農林水産省ホームページ (農業保険(収入保険・農業共済)に掲載していますので、そちらをご活用ください。

令和5年12月

農林水産省

改版履歴

- ※過去の改版履歴はファイル末尾に記載しております。
- ※ページは改版当時の情報となります。

| 版数 | 変更箇所 | | 変更内容 | 日付 |
|-----|------|--|------|---------|
| 1.0 | 全体 | | 初版発行 | 2023/12 |

目次

| 改 | 版履歷 | 表 E | 2 |
|---|-------|--|----|
| | | - 考)共通申請サービスの画面 | |
| | 1.1 ポ | ータル画面の構成 | 6 |
| 2 | 農作物 | 勿共済の申請手続 | 9 |
| | 2.1 農 | 作物共済の加入申込 | 10 |
| | 2.1.2 | 加入申込の申請(前年度の加入情報を利用) 加入申込内容の入力、申請の提出 作物共済の損害通知 | 14 |
| | | 損害通知の申請 損害通知内容の入力、申請の提出 | |

本書の位置づけ

本書は「農林水産省共通申請サービス」の農作物共済の申請手続に関する申請者向けのマニュアルとなります。

なお、共通申請サービスの操作方法等の詳細については、別途、農業共済 事業に関する申請者向けのマニュアル「農業共済事業(操作マニュアル)」を ご参照ください。

このほか、共通申請サービスの概要、利用するアカウント、標準機能の利用方法等につきましては、別冊「申請者向け操作マニュアル(以下「共通_申請者マニュアル」といいます。)」をご参照ください。

1 (参考) 共通申請サ ービスの画面

1.1 ポータル画面の構成

共通申請サービスにログインすると、申請者用のポータル画面が表示されます。ここから、各種操作メニュー画面に移動します。

(ホーム)

ポータル画面に戻るためのボタンです。

手続を探す・手続を進める

農業共済事業の申請、申請情報の管理を行います。

マイページ

個人プロフィール、経営体プロフィールの 確認・修正を行います。

お困りの場合

共通申請サービスの操作マニュアルを閲 覧することができます。

よくあるご質問の内容とその回答を確認 することができます。

共通申請サービスのシステムに関するお 問合せをすることができます。

Wiki

共通申請サービスに関する Wiki の見出しページを表示します。

※個別アドオン固有の情報に関しては、マニュアルをご確認ください。



・アカウントアイコン

利用者名を表示します。共通申請サービスからログアウトする場合は、「▼」ボタンをクリックし、表示されたメニューから「ログアウト」を選択してください。

通知

審査結果やお問合せに関する通知が表示されます。



お知らせ

システムメンテナ ンス情報など、各 種お知らせが表示 されます。



ダッシュボード

申請した内容のステータス別申請件数が表示されます。詳しい操作方法は、「共通」申請者マニュアル12.3.4 ダッシュボード」をご参照ください。



画面の文字を大きくしたい場合

ブラウザの設定で文字のサイズを拡大することができます。

Microsoft Edge の場合

「…」ボタンをクリックして表示されるメニューから、「ズーム」の「+」をクリックします。



Google Chrome の場合

「:」ボタンをクリックして表示されるメニューから、「ズーム」の「+」 をクリックします。



2 農作物共済の申請 手続

2.1 農作物共済の加入申込

農作物共済の加入申込については、過去(基本的に前年度)に申請した加入申込の内容をコピーし、変更が必要な項目のみ修正して、申請します。

(注) 新規加入する場合は、インターネット申請を利用できませんので、農業共済組合に連絡してください。

以下、前年度に申請した加入申込の内容をコピーして申請する手順です。 前年度の申請内容が入力された状態となるため、変更が必要な項目のみ修正 して、申請することができます。

(注) 前年度の申請内容が表示されない一部の項目は入力が必要です。

2.1.1 加入申込の申請(前年度の加入情報 を利用)

1 ポータル画面上の『手続を進める』ボタンをクリックし、表示された一 覧から『申請履歴・一時保存の手続から進める』をクリックします。



2 次に『条件を指定して検索する▼』ボタンをクリックし、検索条件の画面を表示します。



3 表示された検索条件から『□ 完了している申請を表示する』をチェックし、『検索』ボタンをクリックします。



- 4 申請情報一覧から前年度の「手続」(農作物共済_加入申込)の『編集/』 ボタンをクリックします。
 - (注)複数の共済目的に加入している場合は、「農作物共済_加入申込」が複数表示されますので、該当する共済目的の手続を選択してください。



5 表示された手続の詳細画面(下の方)の『コピーして申請』ボタンをク リックします。



6 「コピーして申請」画面が表示されます。

「申請年度(コピー先)」の『▼』ボタンをクリックし、表示された一覧から申請年度をクリックして、『コピーして申請』ボタンをクリックします。



7 コピー元の年度の内容がコピーされた状態の「農業共済・農作物共済 農作物共済_加入申込」の手続内容の画面が表示されます。前年度の加 入情報が入力された状態から申請することができます。



8 続いて、「2.1.2加入申込内容の入力、申請の提出」に進みます。

2.1.2 加入申込内容の入力、申請の提出

加入申込の申請内容を入力します。

前年度の申請内容が表示されていますので、変更が必要な項目に ついて修正をします。

- (注)前年度の申請内容が表示されない一部の項目は入力が必要です。
- 1 「申請年月日」に加入申込の申請を提出する日付を入力します。入力欄をクリックすると表示されるカレンダー上で申請年月日を選択するか、 西暦(半角数字)で入力します(例:2024/5/1)。
- (注)「提出先(地域レベル)」及び「提出先(地域名)」は、前年度の申請情報が表示されますので修正しないでください。



2 加入申込の申請内容を入力します。

前年度の申請内容から変更が必要な項目のみ修正します。

① 「1. 年産及び共済目的」については、加入申込する共済目的の「年産」を 必ず修正します。加入申込する「年産」を西暦(半角数字)で入力します。

また、「加入形態」は「個人」、「法人」、「農業共済資格団体」の中から該当する加入形態を選択します。

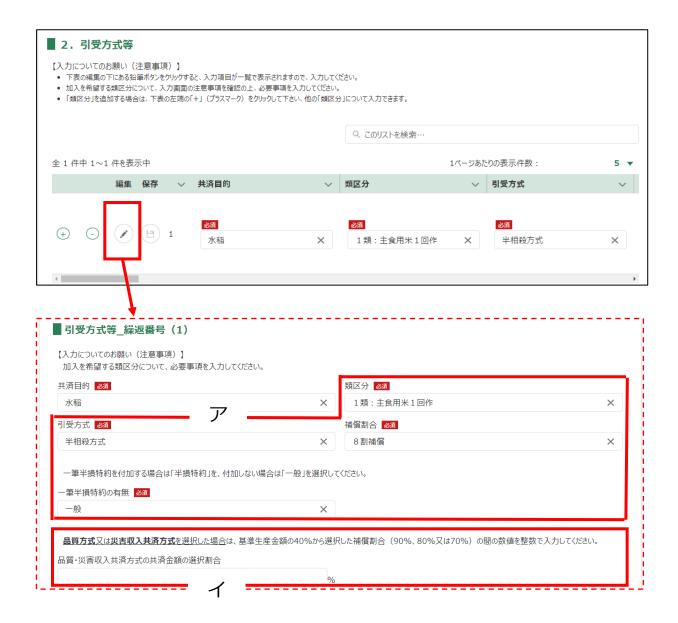
なお、「自動継続特約の有無」は継続特約が付されている場合は「1」、付されていない場合は「0」が表示されます。変更を希望する場合は、加入している農業共済組合に連絡してください。

② 項目「圃場情報の利用について」については、水稲の加入希望で、「水稲生産実施計画書兼営農計画書」を地域農業再生協議会に提出していて、「5.耕地等の情報」としてその情報を利用してほしい場合は「再生協議会の耕地情報を利用」を選択してください。





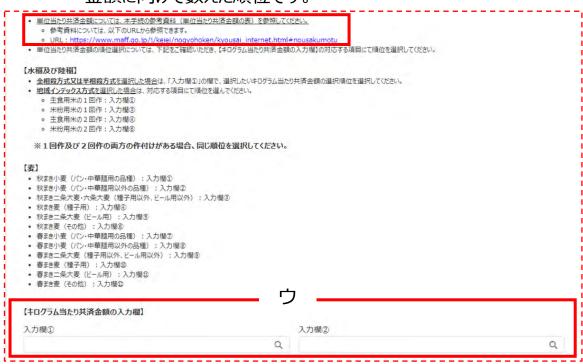
- ③ 「2. 引受方式等」については、『編集 』 『ボタンをクリックして、すべての項目を表示させて入力(修正)します。
 - ア「類区分」、「引受方式」、「補償割合」及び「一筆半損特約の有無」については、前年度の申請内容から変更がある場合のみ修正します。
 - イ「品質・災害収入共済方式の共済金額の選択割合」については、「品質方式」又は「災害収入共済方式」に加入する場合は入力します。



- ウ「キログラム当たり共済金額の入力欄」については、以下のとおり入力します。 【水稲及び陸稲】
 - ・ 全相殺方式又は半相殺方式に加入する場合は、「キログラム当たり共済 金額の入力欄」の「入力欄①」で、選択したいキログラム当たり共済金額 の選択順位を選択します。
 - 地域インデックス方式に加入する場合は、「(参考)キログラム当たり共済金額の入力欄」の表を参照して、該当する欄にてそれぞれ選択したいキログラム当たり共済金額の選択順位を選択します。

【麦】

- ・ 全相殺方式、半相殺方式又は地域インデックス方式に加入する場合は、 次ページの「(参考) キログラム当たり共済金額の入力欄」の表を参照 して、該当する欄にて項目にそれぞれ選択したいキログラム当たり共済金 額の選択順位を選択します。
- (参考)「キログラム当たり共済金額の選択順位」については、URLをクリック すると、参考資料が参照できます。なお、順位は高い金額から低い 金額に向けて数えた順位です。



(参考) キログラム当たり共済金額の入力欄

| キログラム当たり共済 | 水稲 | 麦 |
|------------|------------|-----------------------|
| 金額の入力欄 | 地域インデックス方式 | |
| 入力欄① | 主食用米の1回作 | 秋まき小麦 (パン・中華麺用の品種) |
| 入力欄② | _ | 秋まき小麦 (パン・中華麺用以外の品種) |
| 入力欄③ | 米粉用米の1回作 | 秋まき二条大麦(種子用及びビール用以外) |
| | | 秋まき六条大麦(種子用以外) |
| 入力欄④ | 主食用米の2回作 | 秋まき麦(種子用) |
| 入力欄⑤ | _ | 秋まき二条大麦(ビール用) |
| 入力欄⑥ | 米粉用米の2回作 | 秋まき麦(その他) |
| 入力欄⑦ | _ | 春まき小麦(パン・中華麺用の品種) |
| 入力欄⑧ | _ | 春まき小麦(パン・中華麺用以外の品種) |
| 入力欄⑨ | _ | 春まき二条大麦(種子用以外、ビール用以外) |
| 入力欄⑩ | | 春まき麦(種子用) |
| 入力欄⑪ | | 春まき二条大麦(ビール用) |
| 入力欄⑫ | _ | 春まき麦(その他) |

- エ 「収穫量の確認方法」については、以下のとおり入力します。
 - ・「半相殺方式」又は「地域インデックス方式」に加入する場合は、「半相殺・地域インデックス方式」を選択してください。
 - ・「全相殺方式」、「品質方式」又は「災害収入共済方式」に加入する場合は、以下の収穫量の確認方法の中から該当する方法を選択してください。
 - あわせて、乾燥調製作業の受託者又は売渡受託者からの資料提供により収穫量を確認する場合は、当該受託者等の名称、住所及び電話番号を入力してください。

収穫量の確認方法

- ・乾燥調製施設の計量結果:乾燥調製施設から提示される施設計量結果を組合が記録して確認
- ・収穫量の証明取得者:乾燥調製施設から組合に提出される施設計量結果資料(内容証明あり)で確認
- ・自己申告収穫量の衛星画像による確認:自己申告資料の収穫量を衛星画像で確認
- ・請求書提供農業者:加入者が組合に提供等する乾燥調製施設の計量結果が記載された資料で確認
- ・麦の売渡受託者等証明:麦について、売渡受託者から組合に提出等される資料で確認
- ・個人受払帳による自己申告: 青色申告における個人受払帳で確認
- ・個人確定申告(青色申告・白色申告):個人青色申告又は個人白色申告の税務書類で確認
- ・法人の税務書類(青色申告・白色申告): 法人青色申告又は法人白色申告の税務書類により収穫量を申告する場合
- ・半相殺・地域インデックス方式:半相殺方式、地域インデックス方式に加入している場合
- ・その他:乾燥調製施設に搬入しない水稲・陸稲がある場合、又は売渡受託者に売渡ししない麦がある場合



- オ「経営所得安定対策の畑作物の直接支払交付金の交付申請の有無等に 関する申告」については、以下のとおり入力します。
 - 「経営所得安定対策数量払申請」及び「経営所得安定対策面積払申請」について
 - A) 「水稲」共済又は「陸稲」共済に加入する場合は、「申請しない」を選択します。
 - B) 「麦」共済に加入する場合は、経営所得安定対策の交付金の申請 予定について選択します。

【経営所得安定対策の交付金を申請する場合】

- ・ 当該交付金の交付申請を集落営農として行う場合は、当該集落営農の名称及び代表者の氏名を入力します。
- ・「交付申請者管理コード」が通知されている場合は、当該コード番号を入力します。
- ・「共済金額の変更の有無」については、経営所得安定対策(数量払) の交付金単価の増額改定があった場合の共済金額(災害収入共済方 式以外の引受方式にあっては、キログラム当たり共済金額)の変更の有 無について選択します。



カ入力が完了したら、『登録』ボタンをクリックします。



- ④ 「2. 引受方式等」まで入力したら、必ず『チェックボタン』をクリックします。 ここまで入力した内容について、本システムによる申請の可否(加入申込の 申請をする農業共済組合で実施できる共済目的や引受方式等であるか、申 請日が同組合の事業規程で定める加入申込期間内かなど)がチェックされま す。
- (注) チェックの結果、エラーとなった場合はエラーメッセージの内容を確認のうえ、 必要に応じて入力内容を修正します。不明な点については加入している農 業共済組合にお問い合わせください。



- ⑤ 「3. 乾燥調製作業の受託者又は売渡受託者からの資料提供により収穫 量を確認する場合の申告事項」については、以下のとおり入力します。
 - ・「半相殺方式」及び「地域インデックス方式」に加入する場合は、「申告 事項」については、「該当しません。」を選択します。
 - ・「全相殺方式」、「品質方式」及び「災害収入共済方式」に加入する場合は、「申告事項について」は、必ず内容を確認のうえ、「確認しました。」 を選択(確約)します。



⑥「4. 基準単収の設定方法」については、該当の有無を選択します。



- ⑦ 「5. 耕地等情報」については、前年度の申請内容から変更がある項目のみ 修正します。
 - なお、「1. 年産及び共済目的」の「圃場情報の利用について」で「再生協議会の耕地情報を利用」を選択した場合は、修正(入力)は不要です。
 - ・ 修正する「耕地」の『保存』ボタンをクリックして『保存』が完了してから、その 「耕地」の『編集 / 』ボタンをクリックして修正します。
 - ・ 新たに「耕地」を追加する場合は、『+』をクリックし、各項目を入力します。
 - (注1) 入力項目のうち「必須」となっている項目は必ず入力してください。
 - (注2)「耕地番号」については、任意の番号(本申請において重複しない番号)を入力してください。
 - 表示されている「耕地」を削除する場合は、『 』をクリックします。
 - 入力が完了したら、『登録』ボタンをクリックします。

【転作、休耕、青刈りする予定の場合の留意点】

«水稲の加入申込の場合»

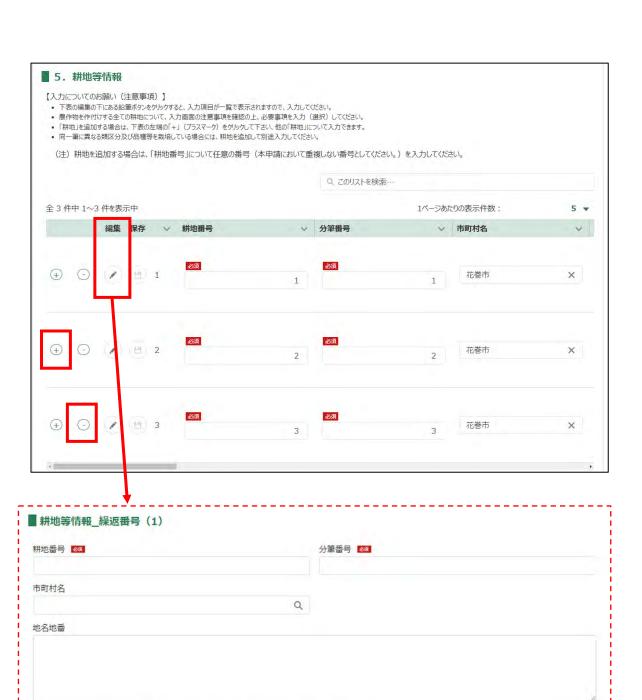
- ・「引受面積」は、『0』を入力
- ・「転作等の面積」は、その面積を入力
- ・「共済目的」は、一旦『×』をクリックして、再度『水稲』を選択
- ・「類区分」は、『その他』を選択
- ・ 「品種」は、転作の場合は転作作物の品種を、青刈りの場合はその水稲 の品種を選択

(転作作物の品種がない場合や休耕の場合は、前年の水稲の品種や 他の耕地で栽培予定の水稲の品種から選択)

・「区分コード」は、『その他』を選択

«麦又は陸稲の加入申込の場合»

- ・ 転作や休耕の場合は、その耕地を削除
- ・ 青刈りの場合は、その麦の品種を選択



- 「耕地面積」及び「引受面積」欄は、けい畔など耕作しない面積を除いた面積となっているか確認してください。
 小数点以下第3位を入力すると、四捨五入して小数点第2位まで記録されます。
 「転作等の面積」欄には、水箱以外の作物の作り等がある場合にはその実施面積を入力してください。

- 「類区分」欄は、2、引受方式等で入力(選択)した類区分と同じものを入力してください。

| 耕地面積 | 引受面積 | |
|--------|------|---|
| | a | a |
| 転作等の面積 | | |
| | a | |
| 共済目的 🚧 | 類区分 | |
| | Q | Q |



⑧ 「6.農業版 BCP の策定について」は、農業版 BCP (事業継続計画書) の 策定の有無を選択します。



⑨「7.参考情報」については、加入申込の申請において、添付資料等がある場合は、ここからファイルをアップロードします。



※ファイルのアップロードの詳しい操作方法は、「農業共済事業 (操作マニュアル) の「3.1.11 ファイルアップロード機能」をご参照ください。

⑩ 「閲覧設定」について

複数の構成員が存在している経営体については、閲覧権限を確認 します。

具体的には、あなたの経営体に複数の構成員が存在しており、構成員区分「一般」としている構成員に対して、本申請の閲覧・編集を可能とする場合には、有効に変更してください。



- ※経営体の構成員区分が「管理者」もしくは「副管理者」のみ閲覧設定 の操作が可能です。
- ① 「確約事項等」を確認します。

■ <確約事項等>

以下の内容について、了知した上で「加入申込書提出」を押下(クリック)してください。

(注) 本申請により告知した事項について、故意若しくは重大な過失により事実の告知をせず、又は不実の告知をしたときは、当該共済関係を解除することがあります。

- 加入申込する農作物について、定款及び事業規程を了知した上で申請します。
- 申請内容の事実に相違ないこと、申込みができる農作物の全てであること、及び既に事故が生じている又はその事故の原因が生じているものでないことを確約します。
- 加入申込する農業共済組合の「重要事項説明資料」を確認した上で申請します。
 - o (注)「重要事項説明資料」については、加入申込する農業共済組合にお問い合わせいただくか、または該当の農業共済組合のホームページにて確認してください。

以上で加入申込の申請内容の入力は終了です。

- 3 入力した内容で加入申込の申請をする場合は、『加入申込書提出』(『申請』)ボタンをクリックします。このとき、必ず「確約事項等」の内容を確認・了知することが必要です。『加入申込書提出』(『申請』)ボタンをクリックすることで「確約事項等」を了知したこととなります。
 - (注1) まだ申請手続は完了していません。
 - (注2)『加入申込書提出』(『申請』)ボタンをクリックすると、申請内容のエラーチェックが行われます。エラーがある場合は、エラーメッセージの内容を確認のうえ、必要に応じて入力内容を修正してください。不明の点については加入している農業共済組合にお問い合わせください。



- (参考)後で申請する場合は、『一時保存』ボタンをクリックします。
 - ※ 一時保存の詳しい操作方法は、「農業共済事業(操作マニュアル)」 の「2.1.4 入力内容の一時保存」、「2.1.5 一時保存からの再開」を ご参照ください。
- 4 入力した内容に間違いがないか確認します。 間違いがなければ、もう一度『申請』ボタンをクリックします。 以上で加入申込の申請手続は完了です。
 - (注) 申請手続がすべて完了した後で修正する場合は、農業共済組合に ご連絡ください。



2.2 農作物共済の損害通知

農作物共済の損害通知については、毎回、申請内容を入力して申請します。

なお、本申請は、加入申込した「耕地等情報」のデータを参照しながら入力できます。

(注)申請情報一覧の「農作物共済_加入申込」のステータスが「承諾済」になっていないと、損害通知の申請ができません。



以下、損害通知を申請する手順です。

2.2.1 損害通知の申請

1 ポータル画面上の『手続を探す』ボタンをクリックし、表示された一覧 から『手続を選択して探す』をクリックします。



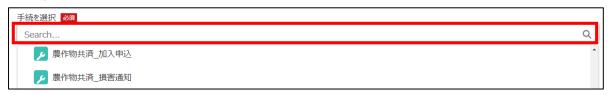
2 「手続を選択して探す」画面が開きます。



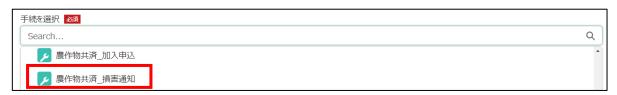
- 3 「制度を選択」の検索ボックスに「農作物共済」等の検索ワードを入力 し、表示された一覧から『農業共済 農作物共済』をクリックします。
 - ※(参考)操作詳細→(農業共済事業(操作マニュアル)3.1.1 サーチ機能)



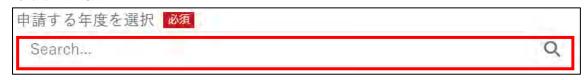
4 「手続を選択」の入力欄をクリックすると、登録できる申請情報の一覧が表示されます。



5 表示された一覧から、申請する手続『農作物共済_損害通知』をクリックします。



6 「申請する年度を選択」の入力欄をクリックし、損害通知の申請をする 年度を選択します。



7 『次へ』ボタンをクリックします。



8 「農業共済・農作物共済農作物共済損害通知」画面が表示されます。



9 続いて、「2.2.2 損害通知内容の入力、申請の提出」に進みます。

2.2.2 損害通知内容の入力、申請の提出

損害通知の申請内容を入力します。

1 「申請年月日」に損害通知の申請を提出する日付を入力します。入力欄をクリックすると表示されるカレンダー上で申請年月日を選択するか、 西暦(半角数字)で入力します(例:2023/4/1)。



2 「提出先(地域レベル)」から「県内地域」を選択します(農作物共済の 申請手続の場合「県内地域」のみ表示されます。)。



3 「提出先(地域名)」から、加入申込の申請を提出した農業共済組合を選択します。入力欄をクリックすると、候補が表示されるのであたなが加入している農業共済組合を選択してください。



4 「1. 年産及び共済目的」については、損害通知する共済目的の「年産」 を西暦(半角数字)で入力し、その「共済目的」を選択します。



5 ここまで入力したら『加入データ参照』ボタンをクリックします。 『加入データ参照』ボタンをクリックすると、「2.損害通知の内容」に 耕地等情報の加入データが表示されます。



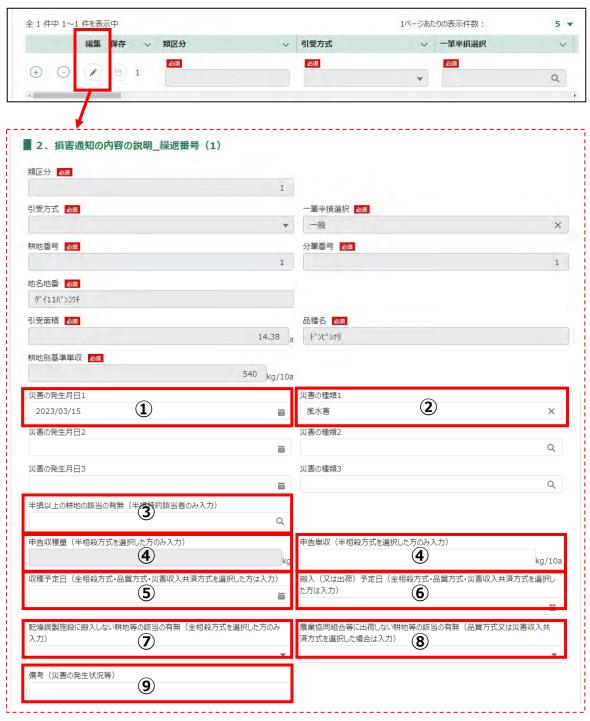
6 「収穫量の申告方法について」は、「半相殺方式」に加入している場合に 「申告単収」又は「申告収穫量」のいずれかを選択します。



7 「2. 損害通知の内容」については、共済事故の発生があった耕地について、損害通知の申請内容を入力します。



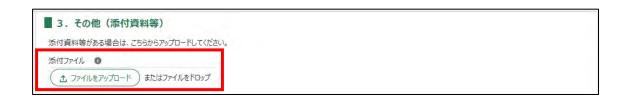
8 申請する耕地の『編集 』 ボタンをクリックし、全ての項目を表示して 入力します。



(参考)

- ① 「災害発生月日 1~3」については、共済事故の発生日を入力します。
 - ※ 入力欄をクリックすると表示されるカレンダー上で日付を選択するか、西暦 (半角数字)で入力します(例:2023/3/15)。
- ② 「災害の種類 1~3」については、具体的な災害名を選択します。

- ③ 「半損以上の耕地の該当の有無」については、一筆半損特約を付している場合であって、半損以上の被害(収穫皆無を含む。)がある耕地について「一筆半損」を選択します。
- ④ 「申告単収」又は「申告収穫量」については、半相殺方式に加入している場合に入力します。
 - ※上述の 6 の「収穫量の申告方法」で選択した申告方法のみ入力可となっています。
- ⑤「収穫予定日」については、当該耕地の収穫開始予定年月日を入力します。
- ⑥ 「搬入(又は出荷)予定日」については、収穫物を乾燥調製施設に搬入等する予定の耕地について、その予定日を入力します。
- ⑦ 「乾燥調製施設に搬入しない耕地等の該当の有無」については、全相殺方式に加入する場合に、乾燥調製施設に搬入する耕地は「あり」を、搬入しない耕地は「なし」を選択します。
- ⑧ 「農業協同組合等に出荷しない耕地等の該当の有無」については、品質方式・災害収入共済方式に加入する場合に、農業協同組合等に出荷する耕地は「あり」を、出荷しない耕地は「なし」を選択します。
- ⑨ 「備考(災害の発生状況等)」については、次の事項を入力します。
 - 一筆全損(皆無を含む。)となる被害を被った耕地については、「皆無」と 入力します。
 - ・ 冠水、流失、穂くびいもち、二化めい虫等と具体的な災害名を入力します。
- 9 「3. その他(添付資料等)」については、損害通知の申請において添付資料等を提出する場合は、ここからファイルをアップロードします。



10 以上で損害通知の申請内容の入力は終了です。

入力した内容で損害通知の申請を提出する場合は、画面下部の『申請』ボタンをクリックします。

(注) まだ、申請手続は完了していません。



11 入力した内容に間違いがないか確認します。

間違いがなければ、もう一度、『申請』ボタンをクリックします。

以上で損害通知の申請手続は完了です。



